

weekly エンボイ

この世のすべてを面白がる！「働く男」を応援する週刊誌

「ポストSNSは雑誌である」を常に意識しながら働き盛りの読者が、①ネット上に溢れる悪意とは距離を置いて安心できる空間で②信頼できる新しい情報と③高い熱量を得ることで、人生に前向きになれるパッケージを毎週提供します。最大の売りは毎号のグラビアですが、「働く男目線」でのコロナ関連記事は有識者からも高く評価され、新庄剛志氏の連載からは「日めくり名言カレンダー」という大ヒット商品が生まれました。意外に思われるかもしれませんが号によってはPOSデータで女性読者が1割になることもあります。

週刊プレイボーイ編集長

松丸淳生

週プレNEWS編集長

内山直之

刊行形態	週刊
発売日	毎週月曜日発売
定価	440円（本体400円）

判型	B5判
創刊	1966.10
平均発行部数	15.8万部

スペース	料金（円）	原稿寸法 （天地×左右mm）	純広申込締切	校了
表4	2,200,000	241×172	発売日の 25日前	発売日の 12日前
表2見開	3,800,000	257×364		
表2単ページ	1,950,000	257×182		
表3	1,850,000	257×182		
4C1P	1,850,000	※257×182		
4Cタテ1/3P	700,000	※※257×60		
1C1P（オフ）	700,000	235×154		
1Cタテ1/3P（オフ）	290,000	228×48		
1C1P突出（オフ）	130,000	88×55		
はがき	2,000,000	146×94		

※中綴じのため、掲載位置により左右の仕上り寸法が変わります。文字・ロゴ等、切れてはいけないものはノドから160mm以内におさめてください。※※ケイ線付き原稿の場合、仕上がり寸法251×54（mm）で原稿を作成してください。
◎タイアップの場合、制作費として別途1ページあたりグロスで375,000円をいただきます。*広告料金は税抜き価格です。

読者の居住エリアは全国都道府県の人口分布にほぼ比例し「日常的にクルマを運転する」が6割。収入は概ね同世代の平均値ですが、この世代は近年、実家暮らしも増えているため、収入を比較的自由に趣味に使える読者が増えています。ただし現状の生活満足度は高い一方、将来への不安も高く、金融商品を購入している読者も半数。そうしたマネー記事に加え、税や社会保障に関する記事もよく読まれます。また、コロナ禍で自身の健康意識が高まると同時に、「これから歳をとっていく親との付き合い方」への関心も増えています。

